



## お手玉ヨーヨー講習会（1～4年生）

2月14日、1～4年生が、お手玉ヨーヨー講習会に参加しました。地元加古川でお手玉ヨーヨーの普及をしているボランティアの方々が、その面白さを教えてくれました。お手玉ヨーヨーは、下段で紹介している教育ジャーナリストの中村雄一さんが海外の教育支援に携わる中、現地の子どもたちとお手玉ヨーヨーを通して親交を深めていったことにも関わっています。子どもたちは、弾むお手玉ヨーヨーを手にして楽しい時間を過ごせました。



## 中村雄一さん講演会（5・6年生）

同じく14日に、国際教育支援 NGO 団体なかよし学園校長の中村雄一さんをお招きして、5・6年生対象の講演会がありました。中村さんはカンボジアやコンゴ、ルワンダ、ネパールへ行って教育支援を行っています。そんな中村さんから「私たちは、なぜ勉強するのか」をテーマに、ご自身の体験を交えて話していただきました。子どもたちは、世界中のさまざまな課題や夢をもつことの大切さについて学ぶことができました。



## 全校 大縄大会

2月15日の朝に、全校生で運動場に集まって大縄大会をしました。体育委員会が企画した大会で、めざす目標は各学年で跳んだ回数の合計600回！子どもたちは、体育や学活の時間などに練習に励んできました。3分間で、各学年が何回跳べるか挑戦です。始めは1・3・5年生からです。「1、2、3、…」と進みます。次は2・4・6年生です。「98、99、100、1、2、…」失敗しても気にせず、みんなで励まし合って跳びました。「終わってください！」体育委員会の人のコールで終了、全学年の記録を足すと「697回!!」でした。目標達成です!! 全校生でいい思い出をつくることができました。



### 2月代表委員会

大縄600回の目標を達成するために努力したことを、各学年の代表が発表しました。「連続で跳べるように授業でもよく練習した。」とか「ミスをしても気にせず頑張った。」などです。2月中は縄跳びにチャレンジしていくことになりました。

## 6年生校外学習（2月8日）

6年生が卒業を前に、鶉野飛行場跡やその周辺の戦争遺跡、姫路城などを見学しました。語り部さんのお話や展示・防空壕などから平和について学び、真剣に考える姿が見られました。

